

基議厚産第334号
令和3年2月25日

基山町議会
議長 品川 義則 様

厚生産業常任委員会
委員長 末次 明

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を終了したので、その結果を報告します。

記

- 1 調査期日及び調査事項 令和3年1月27日（水）
 - (1) 交通安全施設について（概要説明及び現地視察）
 - (2) 防犯対策設備について（概要説明及び現地視察）

2 調査結果

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況下においては事件事故発生が普段以上に深刻化するのではないかとの観点から、けやき台地区と長野地区内の道路及び防犯カメラ設置場所である基山駅前の現地視察を行った。

(1) 交通安全施設について

町道白坂久保田2号線は令和2年4月の開通に際し、速度規制、駐車禁止などの道路標識設置や街路樹伐採を実施している。基山パーキングエリア周辺の町道三国・丸林線などの道路整備完了が令和5年度末になっており、今後更なる交通量増加が予測されるため、けやき台の一灯点滅式信号機付近の現地確認を行った。

けやき台周辺の交通事故防止のために、町としてどのような対策を行っているのかと質したところ、定周期信号機への変更を佐賀県警察本部に要請するために交通量調査をし、継続した要望活動支援と町でできる限りの対策を全て行っているとの説明を受けた。

当委員会としては、事故が発生しないための手段として三灯の定周期信号機の早期設置に向けて取り組むことと、設置に至るまでの期間の安全対策強

化を図るよう提案した。

次に、長野地区の町道長野2号線沿いの現地確認を行った。通学路でありコミュニティバスの路線でもあるが、幅員が4メートル程度と狭く道路脇に水路があり歩行者の安全確保が求められるため、国の交付金を受けて水路の蓋掛け、区画線・カラー舗装の設置を行う計画であるとの説明を受けた。また、町内には他にも危険箇所改善の要望があり、優先順位を付けて実施していきたいとのことであった。

当委員会としては、町道整備計画を早期に作成するとともに整備に際し地元住民への丁寧な説明を行うよう提案した。また、警察、教育関係者等と連携を取り優先順位を明確にして、国県の補助の有無にかかわらず年次ごとに計画的に実施する公共工事と、緊急性の高い危険箇所の使い分けを明確にするよう提案した。

(2) 防犯対策設備について

町内には本年度設置予定の32台を含め104台の防犯カメラが設置されており、令和3年度で主要箇所の整備が完了する。防犯カメラの画像データは警察以外には提供していないとの説明を受け、基山駅前設置された防犯カメラの画像管理運用方法の確認を行った。

当委員会としては、今後も必要な箇所があれば設置し、現在稼働している防犯カメラ設置による「犯罪抑止力」を高めるための「カメラ作動中」などの表示箇所を増やし、駅前の長時間駐車対策等にも活用するよう提案した。

あわせて、防犯カメラ映像データ等の情報の取り扱いには十分注意するよう提案した。